

募集概要

日程 2019年7月27日(土)～8月28日(水) ※セミナー1回、見学会4回、遠隔地見学会2回

対象 中部5県下(愛知県・岐阜県・静岡県・長野県・三重県)の
小学校、中学校、高等学校の先生 ※担当教科は問いません。

定員 セミナー 100名 見学会 各コース 40名 遠隔地見学会 ①コース 40名
②コース 30名
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。なお、見学会の抽選に際してはセミナー参加者および教員経験の10年未満の方を優先します。

参加費 無料
セミナー 見学会 ※会場・集合場所までの往復の交通費は、一定額(セミナー:3千円、見学会:5千円)を超える部分について当懇談会で負担いたします。
遠隔地見学会 ※見学会の昼食は、当懇談会で用意いたします。
※往復の交通費の一部(5千円)のみ当懇談会で補助いたします。
※昼食の用意はありません。

申込締切 2019年6月7日(金) 必着 抽選の結果は、6月中旬に郵便にて連絡いたします。

申込方法 下記参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りいただくか、
中部原子力懇談会のホームページ(下記URL)からお申し込みください。
※いただいた情報は、抽選結果・案内の送付、見学先や講師への報告、ならびに当懇談会が主催する各種行事のご案内や
配布物送付のために利用させていただくことがあります。

2019年度「エネルギー・環境研究会」参加申込書

(ふりがな)	申 込 日			月 日	
お 名 前	性 別	男・女	生 年 月 日 (西 暦)	19	年 月 日
携 帯 電 話	— —		教 員 経 験	10年未満 ・ 10年以上	
E-mailアドレス	※見学会集合時、電話連絡不通時に、携帯電話番号並びに FAXまたはE-mailアドレスをご記入をお願いします。				
学 校 名	— —		担 当 教 科	— —	
学 校	住 所	〒 — — — — —			
	電 話 番 号	— —	F A X 番 号	— —	— —
自 宅	住 所	〒 — — — — —			
	電 話 番 号	— —	F A X 番 号	— —	— —
ご案内送付先	学 校 ・ 自 宅				

参加希望先に○をご記入ください。

セ ミ ナ ー	見 学 会				遠 隔 地 見 学 会	
セ ミ ナ ー (7/27)	A コ ー ス (8/1)	B コ ー ス (8/6)	C コ ー ス (8/8)	D コ ー ス (8/20)	① コ ー ス (8/23)	② コ ー ス (8/28)

各回の集合場所、時間等の詳細については、別途郵便にてご案内いたします。

申込先 中部原子力懇談会 エネ研 係
FAX 052-231-7279
URL <http://www.chugenkon.org>

エネルギー・環境研究会

に参加してみませんか?

参加費 無料

全教科の先生
対象

初参加大歓迎

開催のご案内

中部原子力懇談会では、次代を担う子どもたちにエネルギー、環境への関心を高めてもらうため、さまざまな活動を行っております。

その活動の一環として、教育に携わっておられる学校の先生方を対象に、エネルギー・環境全般にかかわるタイムリーな情報を提供し、総合学習などの授業に役立てていただくとう「エネルギー・環境研究会」を開催しています。

エネルギー・環境問題や放射線に関心のある方、エネルギー関連施設で見聞を広めたい方、授業に役立つ資料や情報をお探しの方はぜひご参加ください。

おすすめポイント

- ✓ 各分野で活躍中の大学の先生など専門家による講義
- ✓ 授業に役立つ実践事例
- ✓ 話題性の高い原子力発電所から最先端科学まで魅力あるエネルギー関連施設見学



セミナー(講義)



見学会(原子力発電:PWR)



見学会(原子力発電:BWR)



見学会(研究施設)

中部原子力懇談会
<http://www.chugenkon.org>

〒460-0008
名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階
TEL:052-223-6616 FAX:052-231-7279(担当:岡本)

後援

文部科学省、愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、静岡県教育委員会、
長野県教育委員会、三重県教育委員会、名古屋市教育委員会

理科の先生だけでなく、全ての教科の先生が対象です。初参加の先生大歓迎です。

セミナー

7/27 (土)

定員 100名

場所／名古屋商工会議所会議室（地下鉄「伏見」駅より徒歩5分）

13:00

開講挨拶

13:05～14:15 (70分) <放射線>

中学新学習指導要領における放射線教育 ～クルックス管の安全な活用～

平成29年3月に公布された中学校新学習指導要領では、中学2年の時点でクルックス管に関連させた放射線教育が謳われています。レントゲンがX線を発見した歴史的にも重要な装置であるクルックス管を使用するためのガイドラインと、新学習指導要領に対応した効果的な教育コンテンツを紹介します。



大阪府立大学
研究推進機構
放射線研究センター
准教授

秋吉 優史 氏

休憩 (5分)

14:20～15:30 (70分) <教育論>

正解を決めるのは誰か ～教えと学びの面白さ～

子供たちが未来に解くべき問題には、あらかじめ用意された正解はありません。正解を自ら判断できる学びのために、仮説を立て、検証し、正解に自ら迫る学習姿勢を育てましょう。NHKTV講座や実際の実験などを例に、考える練習をします。



NHKTV高校講座講師
福井県教育総合研究所
先端教育研究センター
特別研究員

川角 博 氏

休憩 (10分)

15:40～16:50 (70分) <エネルギー>

高レベル放射性廃棄物の 地層処分技術と安全性について

原子力発電に利用した核燃料を再処理した後に生じる高レベル放射性廃棄物は、時間とともに減少していくものの高い放射能を有しています。高レベル放射性廃棄物を、長期間にわたって人間に害が及ばないようにするための対策である地層処分について、安全を確保するための基本的な考え方や具体的な方法、日本の現状などについてお話しします。



原子力発電環境整備機構
理事

梅木 博之 氏

あらかじめセミナーへもご参加されることをおすすめします。なお、応募多数により抽選となった場合、セミナーお申込みの方および教育経験10年未満の方を優先します。

見学会

※集合・解散場所は「名古屋駅周辺」を予定しています。ただし、Aコースは静岡県内からのご参加を考慮し「掛川駅」からの参加も可能とする予定です。
※見学会は全て貸切バスを利用します。
※A・B・Dコースは名古屋着が19時頃になる見込みです。遠方からお越したく方は名古屋駅からの帰路の時間も考慮の上、お申込みください。

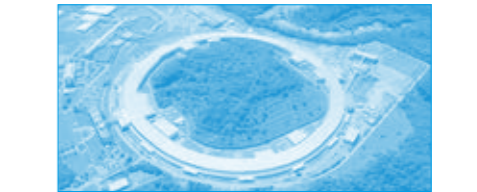


専門度

高★★★★ 中★★★ 低★

A コース	沸騰水型軽水炉(BWR)の地震・津波対策を見る 日帰り 8/1(木) 専門度:★★ 中部電力(株)浜岡原子力発電所 名古屋・掛川駅発 名古屋駅→掛川駅→浜岡原子力発電所→掛川駅→名古屋駅	 浜岡原子力発電所 写真提供:中部電力(株)
B コース	加圧水型軽水炉(PWR)の安全性向上対策を見る 日帰り 8/6(火) 専門度:★★ ①関西電力(株)美浜発電所 ②日本原子力発電(株)美浜原子力緊急事態支援センター 名古屋駅発 名古屋駅→①美浜発電所→②美浜原子力緊急事態支援センター→名古屋駅	 ①美浜発電所 写真提供:関西電力(株)  ②緊急支援資機材:小型ロボット 写真提供:日本原子力発電(株)
C コース	火力発電の現状を見る 日帰り 8/8(木) 専門度:★ ①(株)JERA川越火力発電所 ②(株)JERA碧南火力発電所 名古屋駅発 名古屋駅→①川越火力発電所→②碧南火力発電所→名古屋駅 <small>両発電所は4月に中部電力(株)から(株)JERAに承継されました。</small>	 ①川越火力発電所 写真提供:中部電力(株)  ②碧南火力発電所 写真提供:中部電力(株)
D コース	運転中の原子力発電所を見る 日帰り 8/20(火) 専門度:★★ 関西電力(株)大飯発電所 名古屋駅発 名古屋駅→大飯発電所→名古屋駅	 大飯発電所 写真提供:関西電力(株)  エルガイアおおい 写真提供:関西電力(株)

遠隔地見学会

※集合・解散場所は①コース「姫路駅周辺」、②コース「東京駅周辺」を予定しています。
※交通費を一律5,000円補助します。
※昼食を済ませて集合場所へお集まり下さい。見学会は貸切バスを利用します。
※②コースの定員数は施設の受け入れ人数に合わせたものです。

① コース	最先端科学研究の現場を見る1 ～放射光～ 日帰り 8/23(金) 専門度:★★★★ 理化学研究所放射光科学研究センター 姫路駅発 姫路駅→理化学研究所放射光科学研究センター→姫路駅	 SPring-8全景 写真提供:理化学研究所放射光科学研究センター
② コース	最先端科学研究の現場を見る2 ～放射線医学～ 日帰り 8/28(水) 専門度:★★★★ 放射線医学総合研究所 東京駅発 東京駅→放射線医学総合研究所→東京駅	 重粒子線がん治療装置(HIMAC)の主加速器偏向電磁石 写真提供:放射線医学総合研究所  緊急被ばく医療施設 写真提供:放射線医学総合研究所